

平成 20 年 度

市 町 村 普 通 会 計 当 初 予 算

徳島県県民環境部地域振興局市町村課

## 1 平成20年度 市町村普通会計当初予算について

### 平成20年度当初予算のポイント

- 1 予算規模については、3,127億10百万円であり、前年度当初に比べ、 $\Delta 2.3\%$ と減少している。骨格予算として編成した徳島市を含め、17団体が対前年度比で減少となり、7団体が前年度同額若しくは増加となっている。
- 2 歳入面では、地方交付税が、特別枠「地方再生対策費」の創設に伴い、対前年度比で $+2.0\%$ 増となったが、市町村税では、 $\Delta 0.6\%$ 減と、地方財政計画の伸び率（ $+0.5\%$ ）を下回っている。  
地方債は、歳出における投資的経費の減少を反映して、対前年度比 $\Delta 16.7\%$ と減少している。
- 3 歳出面（性質別）では、職員給の減少等により、人件費が減少（ $\Delta 2.5\%$ ）したものの、扶助費、公債費が増加し、義務的経費合計では、対前年度 $\Delta 0.6\%$ の微減となった。なお義務的経費の構成比は、 $54.9\%$ となり、前年度（ $54.0\%$ ）より上昇しており、財政の硬直化が一層進行している。

投資的経費については、ごみ処理施設、情報基盤整備等の大規模事業の進捗による減少などに伴い、対前年度 $\Delta 17.8\%$ の減となった。

（うち普通建設（単独事業） $\Delta 24.8\%$ ）

その他の経費では、経費節減の影響などから、物件費（ $\Delta 5.4\%$ ）、維持補修費（ $\Delta 11.8\%$ ）が減少しているほか、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の開始に伴う、広域連合負担金の大幅増加により、補助費等が $+29.4\%$ の増となっている。

繰出金については、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）への移行に伴い、老人保健医療特別会計への繰出が大幅減となったこと等により、対前年度 $\Delta 13.5\%$ となった。

なお、その他の経費の合計では、 $+0.8\%$ の微増となっている。

- 4 平成20年度の市町村財政は、「地方再生対策費」による地方交付税の増加があるものの、市町村税の伸び悩み、公債費や社会保障・医療関係経費などの増大に伴い、引き続き、財政の硬直化が憂慮される状況にある。  
各市町村において、防災対策、少子・高齢化対策など、課題解決に向けた取組みを進めるためには、まず、地方税や地方交付税の更なる充実により、必要な地方一般財源が確保される必要がある。  
また、市町村では、総人件費の縮減をはじめ、「集中改革プラン」を着実に実行しているところであるが、今後とも、簡素で効率的な行政体制に向け、より一層の行財政改革の実行が求められる。

## 2 平成20年度市町村普通会計当初予算の規模

(単位:千円)

団体名	平成20年度	平成19年度	増減率 (%)
徳島市	86,244,454	87,239,154	△ 1.1
鳴門市	20,069,545	22,285,659	△ 9.9
小松島市	13,777,427	13,770,841	0.0
阿南市	29,361,415	30,300,784	△ 3.1
吉野川市	17,890,410	17,467,287	2.4
阿波市	16,522,510	18,987,763	△ 13.0
美馬市	18,013,795	16,693,931	7.9
三好市	25,632,351	26,307,809	△ 2.6
勝浦町	2,754,857	3,008,622	△ 8.4
上勝町	2,294,921	2,417,561	△ 5.1
佐那河内村	2,330,000	2,220,000	5.0
石井町	7,183,467	7,263,803	△ 1.1
神山町	3,564,000	3,706,000	△ 3.8
那賀町	9,800,688	10,327,228	△ 5.1
◎牟岐町	2,326,186	2,835,845	△ 18.0
美波町	4,444,602	4,478,051	△ 0.7
海陽町	7,197,728	7,818,935	△ 7.9
松茂町	5,084,769	5,369,505	△ 5.3
北島町	6,205,000	5,360,000	15.8
藍住町	8,390,000	8,390,000	0.0
板野町	4,585,371	4,909,545	△ 6.6
上板町	3,952,289	3,978,183	△ 0.7
つるぎ町	7,184,209	7,212,474	△ 0.4
東みよし町	7,900,162	7,565,841	4.4
市計	227,511,907	233,053,228	△ 2.4
町村計	85,198,249	86,861,593	△ 1.9
市町村計	312,710,156	319,914,821	△ 2.3

注1)平成19年度当初予算を骨格予算として編成した◎団体について、通年予算編成後の額に置き直している。

注2)徳島市は、平成20年度当初予算を骨格予算として編成している。

3 平成20年度市町村普通会計当初予算 歳入歳出項目別比較表

【市町村計】

(単位:百万円)

区 分	歳 入					区 分	歳 出(性質別)				
	平成20年度 当初予算額 A	構成比 (%)	平成19年度 当初予算額 B	構成比 (%)	伸び率 A/B-1 (%)		平成20年度 当初予算額 A	構成比 (%)	平成19年度 当初予算額 B	構成比 (%)	伸び率 A/B-1 (%)
1 市町村税	105,500	33.7	106,167	33.2	△ 0.6	1 人件費	75,275	24.1	77,193	24.1	△ 2.5
2 分担金・負担金	2,984	1.0	3,181	1.0	△ 6.2	(1) 議員・委員等報酬特別職給与	5,087	1.6	5,269	1.6	△ 3.5
3 使用料・手数料	8,602	2.8	8,284	2.6	3.8	(2) 職員給	51,703	16.5	53,393	16.7	△ 3.2
4 財産収入	1,182	0.4	672	0.2	75.9	(3) その他	18,485	5.9	18,531	5.8	△ 0.2
5 寄付金	17	0.0	33	0.0	△ 48.5	2 扶助費	46,301	14.8	45,653	14.3	1.4
6 繰入金	14,732	4.7	16,750	5.2	△ 12.0	3 公債費	49,994	16.0	49,814	15.6	0.4
7 繰越金	2,171	0.7	2,750	0.9	△ 21.1	義務的経費計(1-3)	171,570	54.9	172,660	54.0	△ 0.6
8 諸収入	11,603	3.7	11,261	3.5	3.0						
自主財源計(1-8)	146,791	46.9	149,098	46.6	△ 1.5	4 普通建設事業費	32,019	10.2	39,104	12.2	△ 18.1
						(1) 補助事業費	13,103	4.2	13,954	4.4	△ 6.1
9 地方譲与税	4,012	1.3	4,051	1.3	△ 1.0	(2) 単独事業費	18,916	6.0	25,150	7.9	△ 24.8
10 ゴルフ場利用税交付金	209	0.1	212	0.1	△ 1.4	5 災害復旧事業費	374	0.1	303	0.1	23.4
11 特別地方消費税交付金	0	0.0	0	0.0	-	6 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	-
12 利子割交付金	823	0.3	688	0.2	19.6	投資的経費計(4-6)	32,393	10.4	39,407	12.3	△ 17.8
13 配当割交付金	527	0.2	414	0.1	27.3						
14 株式等譲渡所得割交付金	304	0.1	676	0.2	△ 55.0	7 物件費	38,588	12.3	40,798	12.8	△ 5.4
15 自動車取得税交付金等	1,323	0.4	1,527	0.5	△ 13.4	8 維持補修費	2,882	0.9	3,267	1.0	△ 11.8
16 地方特例交付金	1,010	0.3	1,053	0.3	△ 4.1	9 補助費等	30,678	9.8	23,717	7.4	29.4
17 地方交付税	76,166	24.4	74,646	23.3	2.0	10 積立金	2,313	0.7	1,869	0.6	23.8
(1) 普通交付税	71,223	22.8	69,059	21.6	3.1	11 投資及び出資金貸付金	5,968	1.9	5,758	1.8	3.6
(2) 特別交付税	4,943	1.6	5,587	1.7	△ 11.5	12 繰出金	26,613	8.5	30,750	9.6	△ 13.5
18 交通安全対策特別交付金	165	0.1	185	0.1	△ 10.8	13 前年度繰上充用金	1,278	0.4	1,275	0.4	0.2
19 国有施設等所在市町村助成交付金	182	0.1	178	0.1	2.2	14 予備費	427	0.1	414	0.1	3.1
20 地方消費税交付金	7,211	2.3	7,548	2.4	△ 4.5	その他経費計(7-14)	108,747	34.8	107,848	33.7	0.8
21 国庫支出金	28,900	9.2	29,106	9.1	△ 0.7						
22 県支出金	18,695	6.0	18,868	5.9	△ 0.9						
23 地方債	26,392	8.4	31,665	9.9	△ 16.7						
うち臨時財政対策債	7,839	2.5	7,838	2.5	0.0						
依存財源計(9-23)	165,919	53.1	170,817	53.4	△ 2.9						
合 計	312,710	100.0	319,915	100.0	△ 2.3	合 計	312,710	100.0	319,915	100.0	△ 2.3

注1) 表示単位未満を四捨五入しているため、計または構成比が一致しないことがある。

#### 4 平成20年度市町村普通会計当初予算 目的別歳出比較表

【市町村計】

(単位:百万円)

区 分	平成20年度当初予算			平成19年度当初予算			伸び率 A/B-1(%)
	総 額		一般財源	総 額		一般財源	
	A	構成比		B	構成比		
議 会 費	3,264	1.0	3,264	3,330	1.0	3,329	△ 2.0
総 務 費	42,061	13.5	30,065	45,017	14.0	31,325	△ 6.6
民 生 費	94,272	30.1	54,398	92,648	29.0	53,090	1.8
衛 生 費	29,635	9.5	25,981	33,514	10.0	27,014	△ 11.6
労 働 費	116	0.0	68	103	0.0	62	12.6
農 林 水 産 業 費	10,693	3.4	5,558	12,099	4.0	5,945	△ 11.6
商 工 費	4,527	1.4	2,566	4,803	2.0	2,543	△ 5.7
土 木 費	29,726	9.5	14,961	30,615	10.0	15,817	△ 2.9
消 防 費	10,774	3.4	10,250	11,554	4.0	10,535	△ 6.8
教 育 費	34,008	10.9	26,113	33,026	10.0	26,755	3.0
災 害 復 旧 事 業 費	377	0.1	103	305	0.0	90	23.6
公 債 費	50,001	16.0	46,990	49,820	16.0	47,272	0.4
諸 支 出 金	1,549	0.5	701	1,392	0.0	645	11.3
繰 上 充 用 金	1,278	0.4	1,045	1,275	0.0	1,065	0.2
予 備 費	429	0.1	428	414	0.0	414	3.6
合 計	312,710	100.0	222,491	319,915	100.0	225,901	△ 2.3

注1) 表示単位未満を四捨五入しているため、計または構成比が一致しないことがある。

## 5 平成20年度市町村普通会計当初予算の概要

### (1) 概況

平成20年度当初予算の歳入歳出総額は、312,710百万円であり、対前年度比 $\Delta 2.3\%$ の減となっている。これは、地方公共団体の予算編成の指針となる地方財政計画の伸び率(+0.3%)と比較して2.6%低くなっている。

### (2) 歳入の状況

#### ①市町村税

自主財源の根幹である市町村税については、105,500百万円で対前年度比 $\Delta 0.6\%$ の減と、地方財政計画の市町村税の伸び率(+0.5%増)より1.1%低くなっている。

また、歳入に占める割合については、33.7%と前年度の33.2%より0.5%高くなっている。

#### ②地方譲与税

地方譲与税は、4,012百万円で対前年度比 $\Delta 1.0\%$ の減となっている。

#### ③地方特例交付金

地方特例交付金は、1,010百万円で対前年度比 $\Delta 4.1\%$ の減となっている。

#### ④地方交付税

地方交付税は、地方税の偏在是正により生じる財源を活用した特別枠「地方再生対策費」が新たに設けられたこと等により76,166百万円と、対前年度比+2.0%の増となり、地方財政計画の地方交付税の伸び率(+1.3%増)より高くなっている。

また、歳入に占める割合については、24.4%と前年度の23.3%より1.1%高くなっている。

#### ⑤国庫支出金

国庫支出金は、28,900百万円で対前年度比 $\Delta 0.7\%$ の減となっている。地方財政計画の国庫支出金の伸び率( $\Delta 1.0\%$ 減)と比較すると0.3%高くなっている。

#### ⑥地方債

地方債は、26,392百万円で、投資的経費の減少等を反映して、対前年度比 $\Delta 16.7\%$ の減となっており、地方財政計画の地方債(普通会計分)の伸び率( $\Delta 0.5\%$ 減)と比較して、16.2%低くなっている。

### (3) 歳出の状況

#### ①義務的経費

義務的経費の対前年度伸び率は、 $\Delta 0.6\%$ の減、歳出に占める構成比は、 $54.9\%$ であり、前年度の構成比 ( $54.0\%$ ) と比較して $0.9\%$ 高くなっている。

##### (ア) 人件費

人件費は、75,275百万円で、職員給などの減少により、対前年度伸び率 $\Delta 2.5\%$ の減となっている。歳出に占める割合は、 $24.1\%$ で、前年度 ( $24.1\%$ ) と同じである。

##### (イ) 扶助費

扶助費については、46,301百万円で、対前年度伸び率 $+1.4\%$ の増となっている。歳出に占める割合は、 $14.8\%$ であり、前年度 ( $14.3\%$ ) より $0.5\%$ 高くなっている。

##### (ウ) 公債費

公債費は、49,994百万円で、対前年度伸び率 $+0.4\%$ の増となっている。歳出に占める割合は、 $16.0\%$ であり、前年度 ( $15.6\%$ ) より、 $0.4\%$ 高くなっている。

#### ②投資的経費

投資的経費は、32,393百万円で、対前年度伸び率 $\Delta 17.8\%$ の減となっている。うち普通建設事業費は、32,019百万円で、ごみ処理施設や情報基盤整備などの大規模事業の進捗により、対前年度伸び率は $\Delta 18.1\%$ の減となっている。

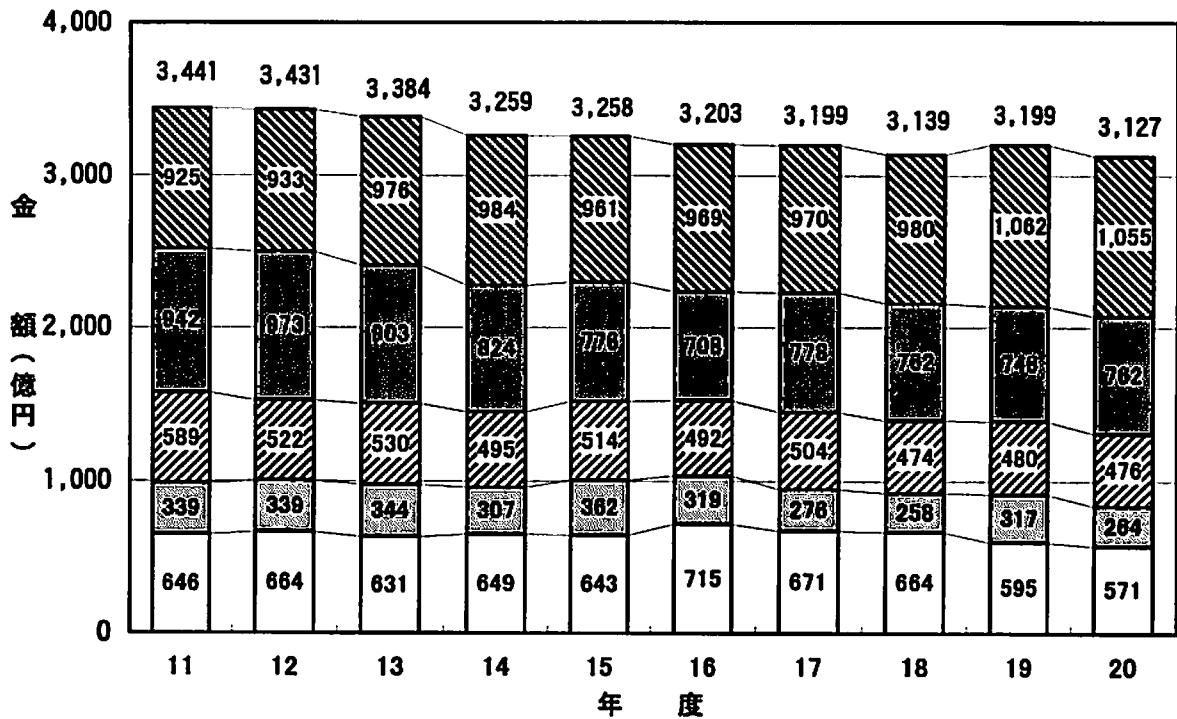
#### ③その他の経費

(ア) 物件費は、38,588百万円で、対前年度伸び率 $\Delta 5.4\%$ の減となっている。

(イ) 補助費等は、30,678百万円で、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の開始による広域連合負担金の大幅増等に伴い、対前年度伸び率 $+29.4\%$ の増、歳出に占める割合は、 $9.8\%$ （前年度 $7.4\%$ ）となっている。

(ウ) 繰出金は、26,613百万円で、老人保健医療制度の終了による同特別会計繰出金の減少等に伴い、対前年度伸び率 $\Delta 13.5\%$ の減、歳出に占める割合は、 $8.5\%$ となっている。

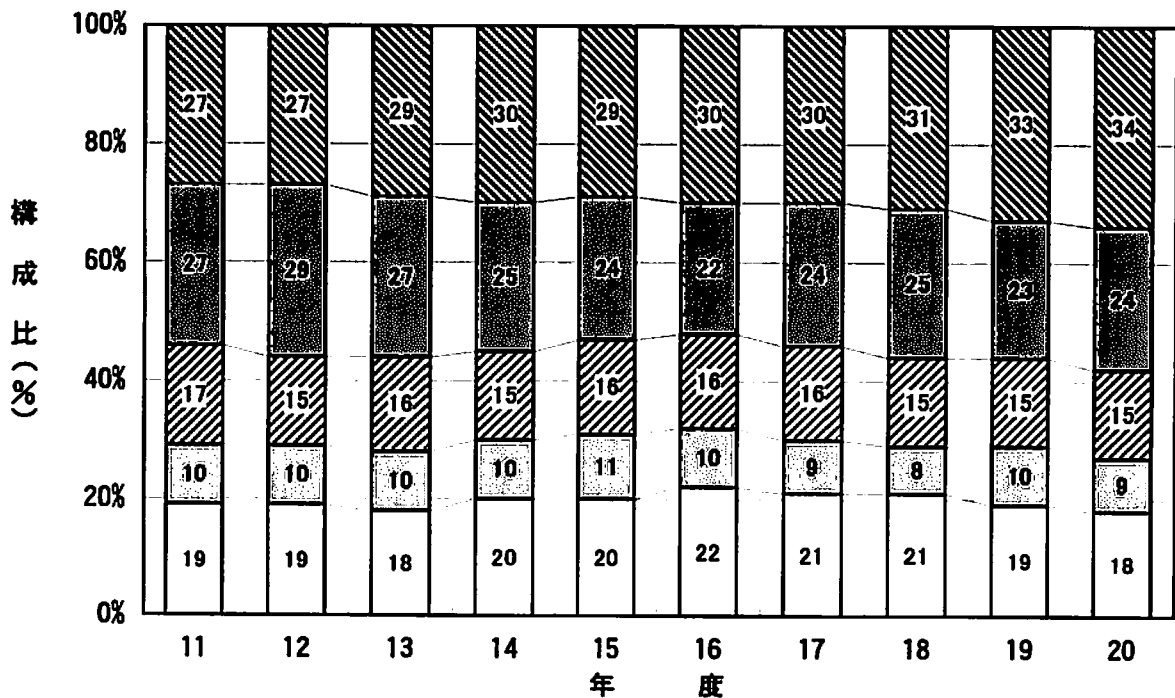
歳入予算の推移（普通会計当初予算）



□その他 □地方債 □国県支出金 □地方交付税 □市町村税

歳入予算の推移（普通会計当初予算）

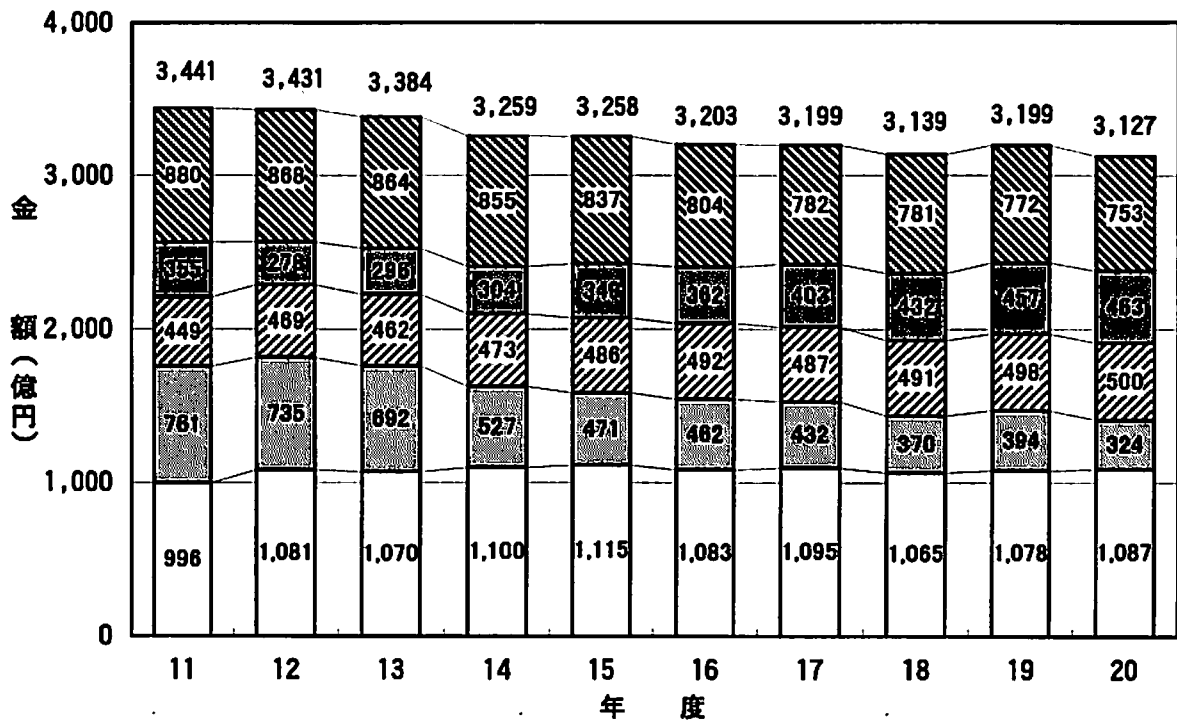
※構成比



□その他 □地方債 □国県支出金 □地方交付税 □市町村税



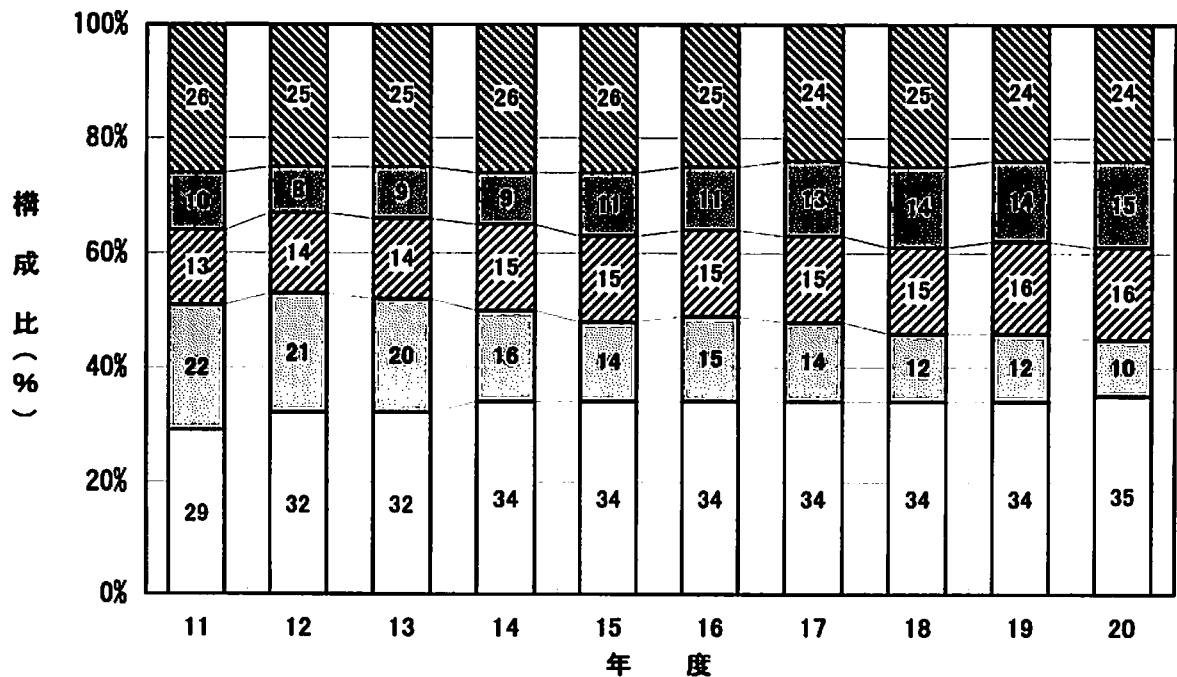
歳出予算の推移（普通会計当初予算）



□その他の経費 □投資的経費 □公債費 □扶助費 □人件費

歳出予算の推移（普通会計当初予算）

※構成比

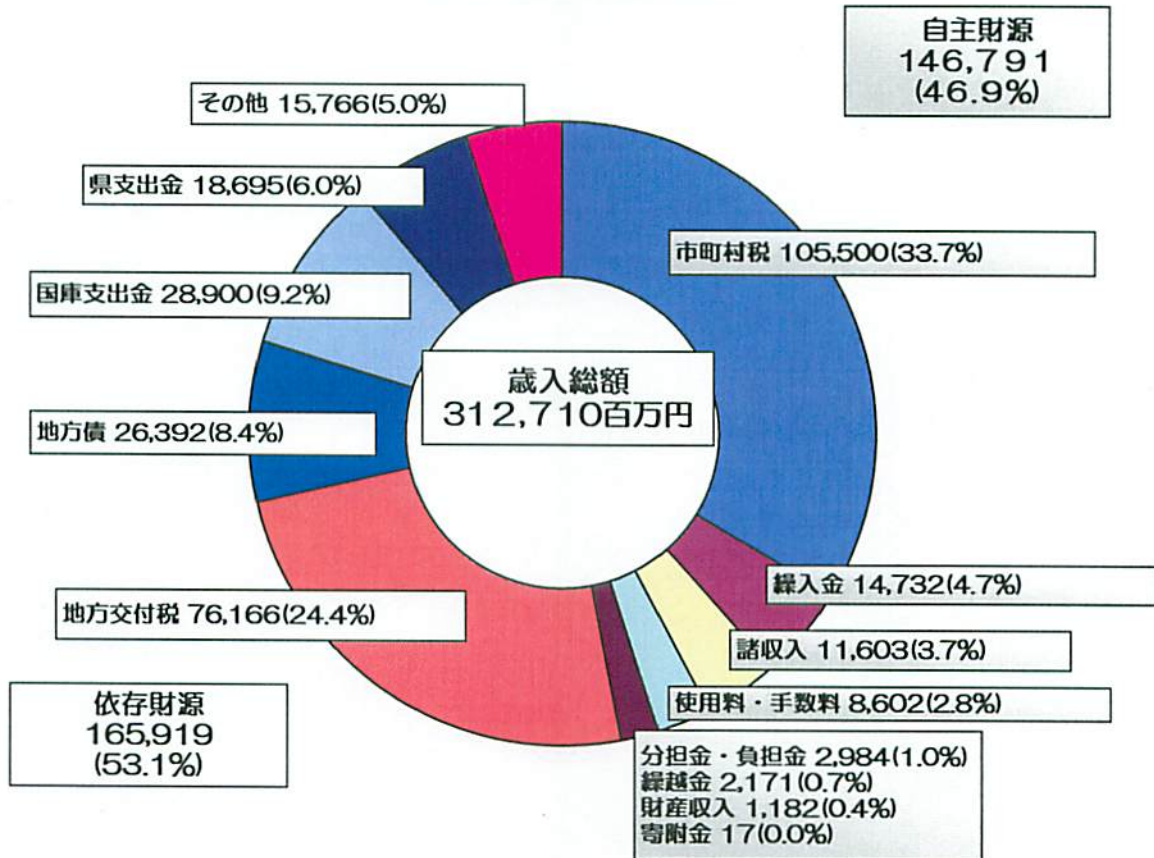


□その他の経費 □投資的経費 □公債費 □扶助費 □人件費

(参考資料) 平成20年度普通会計当初予算歳入・歳出構成比

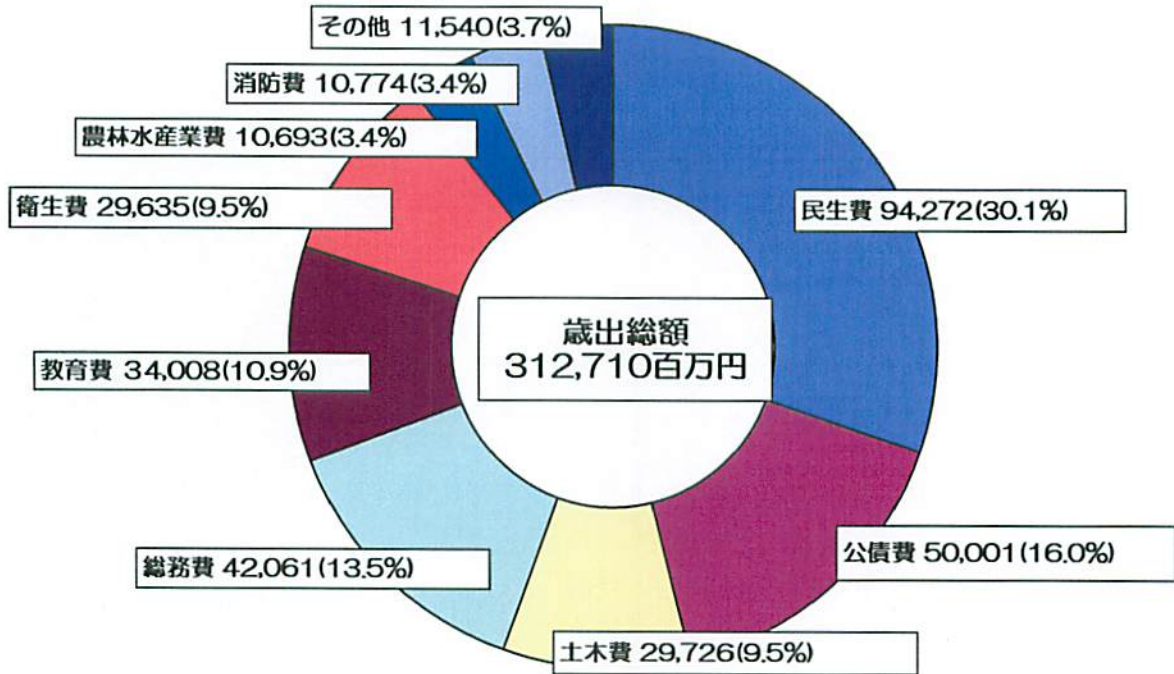
## 歳入構成比

(単位：百万円)



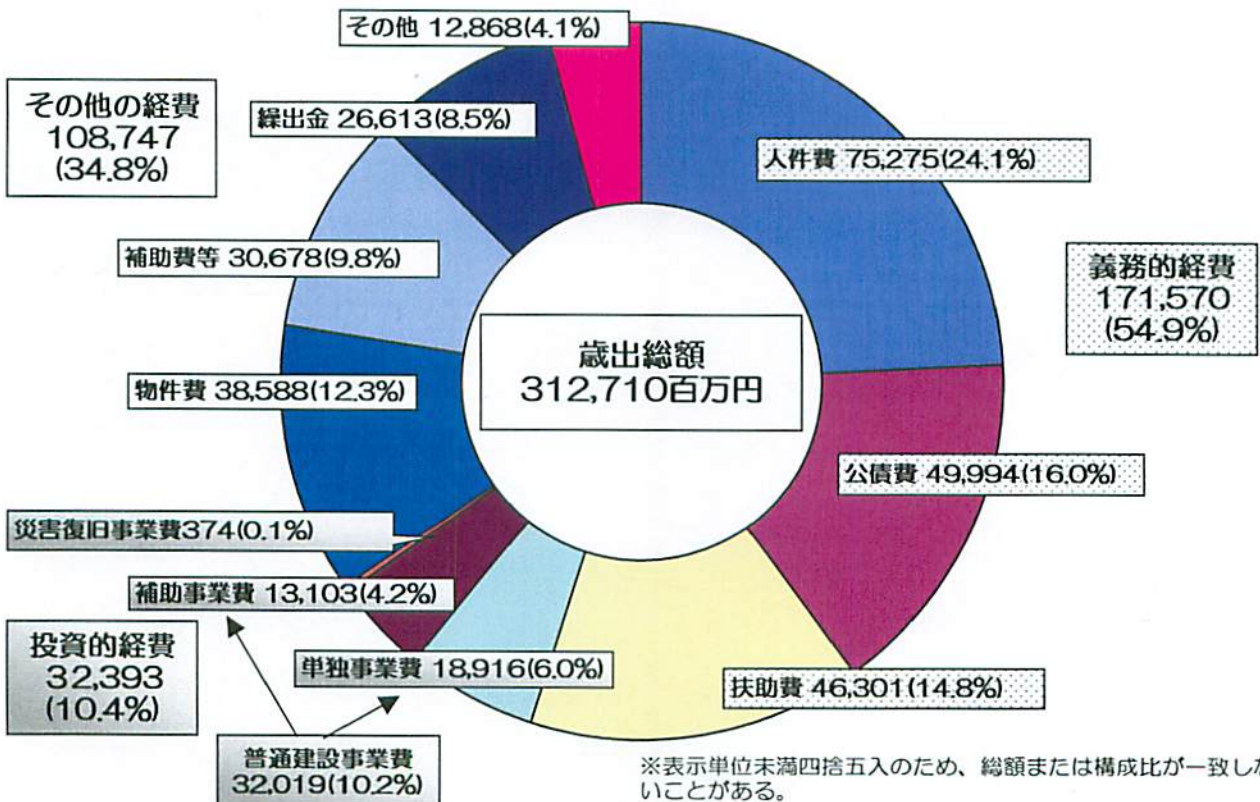
## 目的別歳出構成比

(単位：百万円)



## 性質別歳出構成比

(単位：百万円)



※表示単位未満四捨五入のため、総額または構成比が一致しないことがある。